

阿新殿略○中夜モハヤ次第ニ明離テ、忍ベキ道モナケレバ、身ヲ隱サントテ日ヲ暮、麻ヤ蓬ノ生茂タル中ニ隱居タレバ、略○下

〔甲子夜話二十四〕或日ノ坐話ニ聞ク、麻ノ初生ノ芽ヲ食スレバ發狂スト云、先年谷中妙傳寺ト云ニテ、早朝人ユキタルニ、ソノ住持小僧奴僕ナド皆沈睡シテ熟臥ス、又視ルニ、佛壇ノ本尊ヨリ器具戸障子ノ類、悉ク打破テアリ、其人不審ニ思ヒ、睡リタル者ヲ搖シ起セドモ、覺メズ、頻ニ起シテヤウヤク覺タリ、因テ其次第ヲ問フニ、サテ、能寐タリ、夜前ハ面白キコトナリト云ユエ、夫ハイカニト尋レバ、カノ打碎キシ物ヲ見テ大ニ驚キ、始テ狂ノ所然ヲ知リタリト云、カノ毒消ヌレバ故ニ復スルニヤ、此時坐傍ノ人曰フ、夏日麻ノ襦絆ヲ著タルモノ、酒ヲ飲デ汗出レバ、襦絆ニ酒氣殊ニ移リテ有リ、コレ酒氣ヲ吸フナリト云キ、然レバ麻ノ性ハ酒ヲ惹モノナルカ、又一客曰フ、麻毒ノ狂モ酒ヲ飲メバ發スルコトナシト、然レバ又酒ハ麻ニ克ツ乎、又本草大麻ノ條ニ、附方一風癩百病、麻子四升、水六升、猛火煮令芽生、去滓煎取二升、空心服之、或發或不發、或多言語勿怪之、但令人摩手足、頃定進三劑愈、金千是等カノ發狂ノ據トスベシ、又カノ寺ニテ數人發狂ノトキ、十二歳ナル兒、兩手ニ箸ヲ持テ、面白ヒト云ツ、クルヒ出シ、其次ニ住持ガ狂シタリト云、年少ノ腹中故ニヤ、和尚ハ多ク食セシ故ニヤ、

〔農業自得下〕麻

麻の相生の地といふは、山間の土地こはく、厚地によし、依て野州粟野へんは、關東一の麻地なり、平地にては益少し、

〔延喜式四十二市〕苧廬略○中 右五十厘東市 麻廬、續麻廬、略○中 右卅三厘西市

〔毛吹草三〕信濃 白苧 上野 白苧 出羽 青苧奈良布 越後 綱苧 但馬 苧

〔多識編二毒草〕苧麻、今案比土左志久左、異名毛蕨

苧麻